

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和5年6月19日

施設名	高知県立足摺海洋館	所管課	観光振興部 地域観光課
-----	-----------	-----	-------------

1 施設の概要

指定管理者名	株式会社高知県観光開発公社	指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
施設所在地	高知県土佐清水市三崎4032		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用の許可や許可の取消し等に関する業務 ・施設の利用料金の收受、減免、還付に関する業務 ・施設、設備等の維持管理に関する業務 ・海洋館の設置目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務 ・その他、周辺観光施設との連携、周遊促進に関する業務 		
施設内容	<p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物構造：地上2階鉄筋コンクリート造 ・延床面積：3454.37㎡ ・開館時間：9:00～17:00(休館日なし) ・入館料：(1日あたり)大人1,200円、小人600円 (年間パスポート)大人1,700円、小人850円 ※未就学児は無料 		
職員体制	常勤職員：16人	非常勤職員：2人	合計：18人

職員数は令和5年4月1日現在

2 収支の状況

単位：千円

		令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)
収入	県支出金	87,700	91,800	84,246
	使用料・手数料	97,036	90,731	89,981
	その他	57,758	57,724	58,136
	収入計 (a)	242,494	240,255	232,363
支出	事業費	2,873	3,902	2,710
	管理運営費	76,726	82,494	89,082
	人件費	82,408	93,564	91,968
	その他	56,751	45,744	48,603
	支出計 (b)	218,758	225,704	232,363
収支差額 (a)－(b)		23,736	14,551	0

3 利用状況

	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	135,133	125,188	123,386
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 【実施方法・時期・回答数】 聞き取り(任意)※利用者の多い時期に実施 令和4年9月24(土)、25日(日)、令和5年3月18日(土)、19日(日) 865件		
	○ 利用者意見等を踏まえた対策 ・繁忙期のアンケート調査を行い、定期的に利用者からの意見を収集し、顧客ニーズを把握するとともに、集計したアンケートを職場会や回覧等で共有し、改善できる点は管理運営面に反映している。 ・アンケート結果を基に利用者の傾向を分析し、イベントやプロモーションに反映するなど、顧客満足度の向上・入館者数の増加に努めている。		
	○ その他		
③その他特記事項			

4 年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保	・法令順守、利用料金の徴収に関する業務、施設・設備の維持管理等について、公の施設として適正な管理運営が行われている。
②利用者サービスの維持向上	・バリアフリー対応の館内設備や車椅子・ベビーカーの無料貸出等を行う等、利用しやすい環境を提供している。 ・季節ごとの企画展や近隣事業者と連携したイベント開催の他、大月町ふるさと振興公社との観光連携協定の締結や、芝生広場を活用した連携イベントの開催等により、竜串周辺の観光・飲食施設等との連携、周遊促進に努めている。 ・飼育員等によるバックヤードツアーやジオガイドツアー等の体験プログラムだけでなく、地元の小学校へ訪問し、観察学習を行う等、竜串エリアを中心とした自然や生き物等、地域の魅力を伝える取組を積極的に行っている。
③利用実績	・季節ごとの企画展やイベント開催、それに伴う広報・プロモーションを県内外に実施し、誘客促進に努めたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や天候不順等の影響による団体客や修学旅行等の減少もあり入館者数が伸びず、令和4年度の入館者数は、目標133,387人に対し、125,188人(達成率:93.9%)であった。
④収支の状況	・新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、入館者数が目標を下回ったが、体験プログラムの再開による集客や、商品アイテムの見直し・拡充によるショップの魅力向上等の効果もあり、令和4年度は、14,551千円の黒字となった。
総合評価	B ・協定書及び事業計画書に基づき、管理運営業務が適正に実施されたと認められる。 ・入館者数は目標を下回ったが、県内外へのプロモーション活動や旅行会社等への営業活動、イベント開催や体験プログラムの再開による集客や、商品アイテムの見直し・拡充によるショップの売上向上によって収支において黒字を確保している。 ・地元の小学校と連携して観察学習を行う等、教育学習施設としての活動も積極的に行っている。 ・令和5年度は、目標入館者数の達成に向けて、引き続き、イベントの企画・実施や県内外への積極的な広報プロモーションを行い、県内外からの集客に努めるとともに、地元の事業者や関係機関等と連携した取組を行うことで、リピーター客の増加及び来館者の竜串地域の周遊促進、滞在時間の延長等につなげることを期待する。

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの